

大学院で 診療看護師<NP> をめざしましょう!

高度実践看護コースでは、チーム医療の中でクリティカル領域の高度医療の一端を担い、患者さんのQOLの向上に寄与できる診療看護師(NP)を育成しています。全課程修了時には、保健師助産師看護師法に基づき、「特定行為に係る看護師の研修制度」で全21区分38行為における修了証も交付します。

「診療看護師(NP)」が活躍できる クリティカル領域

タイムリーな対応により、生命の危機・重症化の回避、合併症の予防、また患者さん・家族の皆さんへの的確な説明を通して患者さんのQOLの向上に寄与し、さらに看護の質の向上も期待されます。

救急外来
初療室

ICU・HCU
等

一般病棟・外来での
ハイリスクな状況

充実した指導体制

国立病院機構と連携
臨床教授(医師)から学ぶ

高度実践看護コースの学びの特徴

特徴的なプログラム

初期臨床研修医と類似の
プログラムで実践力を高める

医療における「看護」の役割をしっかりと理解した上で、自律的に医療を提供できる能力育成のためのカリキュラムを整えています。(修了要件:58単位、全日制)



高度実践看護コース(修士課程)
東京医療保健大学大学院 看護学研究科

<http://www.thcu.ac.jp> higashigaoka-po@thcu.ac.jp

診療看護師(NP)を育成する修士課程

独立行政法人国立病院機構と連携して、医学の知識と高度な実践力を備え、患者さんにタイムリーに診療を提供できる診療看護師(NP)の育成をしております

1

大学院生としての学び: 修士(看護学)を取得 研究マインドも育成

本コースを修了すると、修士課程の学位を取得することができます。新たな知を創出する研究開発に関する内容、NPに関する国際的な見識を深めるために必要な内容をカリキュラムに組み込むことで、診療看護師(NP)として自己の実践に関する課題を追求し、科学的に検証し続けることができる能力を育みます。看護や看護学の発展・進化に貢献する研究マインドを持った診療看護師(NP)をめざします。



2

日本NP教育大学院協議会認定教育課程でNP資格認定試験合格へ

一般社団法人日本NP教育大学院協議会(以下、NP協議会)は、診療看護師(NP)教育の標準化を図るため大学院教育課程の認定、NP資格認定試験などを実施しています。本コースは、平成22年度の設置時からNP協議会の教育課程認定を受け、NP育成を行っています。修了時の3月にはNP協議会が行うNP資格認定試験を受験し、合格を目指します。現時点で本コースの合格率は100%です。



3

「特定行為に係る看護師の研修制度」指定研修機関に認定

特定行為研修は、看護師が手順書により行う特定行為を標準化することで、今後の急性期医療等を支える看護師を計画的に養成することを目的としています。平成27年10月1日、大学院看護学研究科修士課程高度実践看護コース(クリティカル領域)は厚生労働大臣から指定研修機関として認定されました。本コースを修了することにより21特定区分・38特定行為に対する研修の修了証が交付されます。

4

「職業実践力育成プログラム(BP)」(文部科学省)に認定

社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを通して社会人の職業に必要な能力向上の機会の拡大を図るために、文部科学省は、「大学等における職業実践力育成プログラムの認定に関する規程」を設けています。本コースは平成27年12月15日、初回認定講座の1つとして本プログラムに認定されました。



5

「専門実践教育訓練給付制度」厚生労働大臣指定講座

専門実践教育訓練に係る教育訓練給付金制度は、職業に必要な知識や技能を習得することで中長期的なキャリア形成の取り組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的としています。本コースは、平成28年度4月に「専門実践教育訓練給付制度」厚生労働大臣指定講座になりました。支給の条件が満たされる場合は、学費の一部(上限給付額:年間32万円)が支給されます。詳細は、厚生労働省ホームページにてご確認ください。



東京医療保健大学大学院 看護学研究科 高度実践看護コース(修士課程)

国立病院機構キャンパス 〒152-8558東京都目黒区東が丘2-5-1

<http://www.thcu.ac.jp>

higashigaoka-po@thcu.ac.jp